

文部科学省科学研究費補助金特定領域研究
「メンブレントラフィックー分子機構から高次機能への展開ー」
公開シンポジウム

メンブレントラフィックと 感染・免疫

日時

平成17年12月21日(水)

10:20▶17:00

開催場所

虎ノ門パストラル (5階ローレル)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-1
(地下鉄日比谷線神谷町駅4b出口より徒歩2分、
地下鉄銀座線虎ノ門駅2番出口より徒歩8分)

TEL 03-3432-7261

FAX 03-3432-7907

プログラム

小安重夫 (慶應大学)

樹状細胞による抗原のクロスプレゼンテーションと
小胞体品質管理機構 (ERAD)

野崎智義 (群馬大学)

腸管寄生虫赤痢アメーバの病原機構におけるトラフ
ィックの役割

天野敦雄 (大阪大学)

病原性細菌侵入への細胞応答

田中伸幸 (東北大学)

小胞輸送関連蛋白質複合体STAMs・Hrsによる
免疫細胞機能制御

石戸 聡 (理化学研究所)

ウイルス免疫回避分子によるトラフィック制御

吉田 優 (神戸大学)

腸管上皮細胞に発現する胎児性Fc受容体 (FcRn)
によるIgG分泌ならびに抗原・IgG複合体の取り込
み機構

藤永由佳子 (大阪大学)

細菌毒素の宿主細胞内輸送系について

笠井道之 (国立感染症研究所)

オートファジーによるMHCクラスII拘束性細胞内
抗原の提示

櫻木小百合 (大阪大学)

酵母を用いたHIV粒子出芽制御に関わる宿主因子
の探索

斉藤 隆 (理化学研究所)

T細胞活性化シグナルを惹起するTCRミクロクラ
スター

参加費

無 料

参加申し込み・問い合わせ

E-mailによる事前登録制。参加者は一般参加を含
めて250名程度を定員とします。参加希望者は、
12月7日までに、件名に「トラフィックシンポ参
加申込」と明記の上、minisympto@rcai.riken.jp
(トラフィックシンポジウム事務局)へ参加者氏名、
所属をお送り下さい。各自あるいは研究室にてまと
めての応募、どちらでも結構です。お問い合わせは
件名に「トラフィックシンポ問合せ」と明記の上、
上記アドレスへお願い致します。